



ibarak!

vol.33

shoko kasama newspaper

商工かさま



2026年1月15日発行

●発行責任者・飯村 信康 ●発行・笠間市商工会 〒309-1611 茨城県笠間市笠間1464-3

●TEL: 0296-72-0844 FAX: 0296-72-5495 ●http://www.kasama-shoko.jp/

●商工会会員数…1,913人

令和八年 敬頌新禧



迎春 新年のご挨拶



地域の活力創出と更なる飛躍の年に向けて 笠間市商工会長 飯村 信康

新春を迎え、皆様には健やかに令和八年の年頭をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素より笠間市商工会の活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年は、高市政権の発足により、国としても経済再生と地域活力の向上を重点に据えた各種政策が動き始めております。成長戦略の加速、地方投資の拡充、中小企業支援策の強化が期待され、景気動向についても緩やかながら改善の兆しが見られております。物価高が依然として続く一方で、賃上げや設備投資を支える政策が進むことで、地域経済にも前向きな影響が及ぶものと考えております。

地域におきましては、観光需要の回復や消費行動の変化により、事業者の皆様による新たな挑戦が広がっております。当会としても、持続可能な地域づくりに向け、引き続き支援体制の強化に努めてまいります。

特に市と連携して実施しております「住宅店舗リフォーム促進補助事業」につきましては、市内施工業者の受注機会拡大と地域内経済循環の強化に大きく寄与しております。多くの市民の皆様にご活用いただき、商工業者の活性化に繋がったことを嬉しく思います。今後も事業者の皆様と連携しながら、新たな販路開拓、デジタル化支援、人材育成など、地域産業の底上げを図る事業を積極的に展開してまいります。

さて、令和八年の干支は「丙午(ひのえうま)」であります。午年は、活力と前進を象徴する年であり、特に「丙」は火を意味し、情熱やエネルギーを表します。この一年が、皆様にとって新たな挑戦と成長の年となることを心より願っております。結びに、本年が皆様にとりまして飛躍の年となりますよう、心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶(合併20年の感謝と未来への約束)

笠間市長 山口 伸樹

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃より地域の商工業の振興と経済活性化にご尽力をいただいている皆様に、深く感謝の意を表します。今年の三月に笠間市が合併後、二十年を迎えます。そのため令和七年は二十周年記念事業として、忠臣蔵サミットをはじめ様々な記念事業を行い、市の魅力を再確認してきたところです。大阪で開催された万博でも、市の紹介動画が流れ、多くの方々に私たちの暮らす笠間市を知っていただくことができました。

昨年は万博の開催のほか、高市内閣の発足、日経平均株価の最高値更新、暫定税率の廃止など、新しい時代の到来を感じさせる一年となりました。今年の干支である午(うま)年は力強さや前進を象徴し、発展の年と言われております。市といたしましても、さっさと発展を目指し、様々な事業を実施してまいります。

まず、国の重点支援地方交付金を利用し、プレミアム商品券を発行することで物価高騰の影響を受ける生活者の支援とともに、地域経済の活性化を目指します。また、昨年開設した外国人材支援センターをはじめとした、人材確保支援や販路拡大による売上向上の支援を継続します。

さらに、商工会と共同で創業セミナー「創業塾」を開催するほか、創業支援補助事業を強化することで、多くの方が新たなビジネスに挑戦し、地域に笑顔と活気が溢れる商業環境を作りたいと思っております。

国は「強い経済」を実現する総合経済対策として、物価高への対応、成長投資による強い経済の実現をはじめとする新たな経済対策を決定し、日本を強く豊かにすることを目指し、責任ある積極財政を実施するとしています。市も、商工会と連携しながら、会員の皆様が目指す未来を感じられる社会の実現を目指してまいります。

結びに、笠間市商工会の更なる発展と、会員の皆様のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年のご祝詞を申し上げます。



- 会長 飯村 信康
- 副会長 大月 政明
- 理事 郡司 勝生
- 理事 飯島 正平
- 井坂 一二
- 石井 洋
- 石川 勝己
- 入江謙二郎
- 大関 久子
- 大関 久義
- 川井 英明
- 久野 正博
- 久保田貴之
- 桑島 利光
- 田中 早苗
- 茅根 佳和
- 中島 清
- 萩野谷幸三
- 福田 勝之
- 藤井 敬一
- 藤枝 勉
- 本間 好一
- 宮崎 和彦
- 宮本 裕司
- 山口美由紀
- (青年部)
- 菅原 広人
- (女性部)
- 塩畑 勝子
- (壮青年部)
- 藤枝 進一
- 監事 石井 栄一
- 松岡 和枝
- (五十音順)

イベント&商工会部会活動

Topics ふるさとまつり in かさま



商工会長と
じゃんけん大会

模擬上棟式

沢田亜矢子 歌謡ショ

笠間商工まつり開催!

10月18日(土)19日(日)の2日間、ふるさとまつりinかさま会場にて「笠間商工まつり」が開催されました。天候にも恵まれ笠間市友部公民館を会場に、模擬店や地元名産品販売、模擬上棟式など様々な催しが行われ、来場者の皆さまも大いに賑わいました。

* 岩間地区イルミネーション事業 *

岩間地区では、地域の賑わい創出、地域イメージ向上を目的として、イルミネーション事業を実施しました。今年度は、設置を岩間地区会員の皆様にもご協力をいただき、地域一体となった取り組みとなりました。



■期間 令和8年1月24日(土)迄 ■時間 16:00~23:00
■場所 岩間駅西口多目的広場(旧商工会跡地)

サービス業部会

日帰り視察研修会を開催
10月7日 長野方面への日帰り研修会を開催しました。旧軽井沢銀座商店街では地域のにぎわいや特色ある店舗を見学し、大麦芽工房OPでは大麦芽の製造工程や商品開発の取り組みを視察しました。昼食は軽井沢プリンスホテルのランチbuffetを利用し、地元食材を取り入れた多彩な料理を味わいながら交流を深めました。



工業部会

Z世代との接し方セミナーを開催
工業部会では10月23日にZ世代との接し方セミナーを開催しました。若手社員がどの様なことを考えて働いており、どの様な接し方が適切なかの講習を受けました。日頃のコミュニケーション不足が浮き彫りとなり有意義な講習となりました。



商業部会

接客セミナーを開催
商業部会では、サービス業部会と合同により12月5日に接客セミナーを開催しました。テーマは「すべての人に金星を!大相撲に学ぶ!人間力の高め方」と題し、(株)ちゃんこえ代表取締役の田中知子氏により、金星コミュニケーション術を学ぶことが出来ました。



壮青年部

親睦ゴルフ大会を開催
壮青年部は、昨年に続き青年部員や商工会理事参加のもと12月23日に穴戸ヒルズスカントリークラブ西コースにて親睦ゴルフ大会を開催しました。当日は、寒空の中、天候にも恵まれ参加された36名の方たちは親睦を深めることができました。



女性部

一泊視察研修会を開催
女性部では11月11日~12日にかけて毎年恒例の一泊視察研修会(新潟方面)を開催しました。初日に会津若松の七日町通りを視察し、翌日、魚のアメ横と言われる活気あふれる寺泊市場通りを散策しました。部員同士の絆も深まり有意義な研修会になりました。



青年部

収穫祭を開催
青年部初の試みとして9月28日に秋の収穫祭を笠間市大郷戸にある爆発農園様にて開催しました。地域の幼稚園等に声をかけ、計13組の親子の参加があり、長ネギの収穫やにんにくの植ええを体験いただき、参加者からは「楽しかった」、「また体験したい」等の嬉しい感想をいただくことが出来ました。



観光部会

日帰り視察研修会を開催
9月25日に観光部会日帰り視察研修会を開催しました。今回の視察研修会では、笠間城下屋敷跡、石の百年館、筑波海軍航空隊記念館等を巡りました。笠間市の歴史と地域の歩みを多角的に学ぶ貴重な機会となりました。



建設業部会

講習会を開催
8月21日に4月に施行された建築基準法改正について現場への影響をテーマに講習会が開催されました。(一社)茨城県建築センターから講師を招き22名の参加者は自分の現場にどのような影響があるか真剣に耳を傾けていました。参加者からは今後の事業について良い気づきを得たと好評でした。



会員 PR 動画配信中(21 事業所)



各商工会事務所

イオン笠間店

道の駅かさま

岩間事務所 窓口時間 変更のお知らせ!

窓口業務時間
午前 8:45~12:00
午後 13:00~17:00
※お昼時間は業務を停止します

小規模事業者持続化補助金 公募採択状況

【第17回一般型受付】
申請締切日 R7.6.13
申請20事業所→採択9事業所
【第1回創業型受付】
申請締切日 R7.6.13
申請1事業所→採択0事業所

ちゃんとチェック!
最低賃金
1,074円

第219回
令和7年11月16日開催
珠算検定試験
一級合格者
高清水 漣 さん